

坑口を開けたぞ！ 82年の闇に光が届いた…

多くの皆様からの募金のおかげで、長生炭鉱水没事故から 82 年の時を経て、どこにあるか分からなくなっていた坑口を探し当て、掘り出すことができました。心より感謝申し上げます！そして、この坑口を前に、国内外からご遺族を招いての 10.26 集会を開催し、250 名の参加者で祈りを捧げることができました。

集会に参加した韓国遺族会会長は、「坑口が開いたからと言って喜んでいる場合ではない、遺骨は確実にある。発掘を至急にしなければならぬ」と記者会見で述べられました。



クラウドファンディングにご協力くださった皆様 本当にありがとうございました！

私達は、去る 7 月 15 日に開催した 7.15 坑口を開けよう！スタート集会を皮切りに、クラウドファンディングをスタートし、資金を集め、一方で、9 月から坑口開口のための掘削工事を開始し、坑口を発見することができました。

また、9 月 30 日、10 月 29～30 日と 2 回にわたり、水中探検家・伊左治佳孝さんによる遺骨収集が可能かどうかの潜水調査が開始されました。

クラウドファンディングでは、650 万円を第一目標、800 万円をセカンドゴールとし、7 月 15 日から 10 月 13 日までの約 3 か月の間、多くの皆様にご支援いただき、最終的には 1,212 人もの方々より 8,576,000 円の支援をいただきました。また、web 上の操作が難しい方々からは当会のゆうちょ口座に直接送金もしていただき、合計約 1,200 万円もの資金をお寄せいただきました。心からの感謝を申し上げるとともに、遺骨収集事業はやっとスタート地点…引き続きのご支援を心からお願い申し上げます。

刻む会 たより

NO. 94 (特集号)

2024 年 11 月 28 日

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会 **共同代表** 井上洋子・佐々木明美

事務局 宇部市常盤町一―一九 (宇部緑橋教会内)

カンパ振込先 郵便振替 口座番号 01590・7・32405

年会費 《正会員》個人 3,000 円 団体 5,000 円
《賛助会員》個人 1,000 円 団体 2,000 円

ホームページ <https://www.chouseitankou.com>

メール chouseikizamukai@gmail.com



HP の QR



7.15 スタート集会からクラウドファンディング

FOR 183名の遺骨

長生炭鉱の坑口を開け遺骨発掘へ 장생 탄광의 갱구를 열어 유골 발굴에

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会 장생탄광의 물비상을 역사에 새기는회



待ちわびる遺族 82年の間に光を!



FOR 183名の遺骨

長生炭鉱の坑口を開け遺骨発掘へ 장생 탄광의 갱구를 열어 유골 발굴에

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会 장생탄광의 물비상을 역사에 새기는회



開いた坑口から潜水調査を行います! 遺骨調査費等として

NextGoal +150万円 に挑戦中!
(合計目標 800万円)

現在の支援総額

¥8,576,000 目標 / ¥6,500,000



支援者 1,212人 残り 終了
いいね 99

[地上で会いましょう 地장에서 만나요]

2024年8月2日(金)から10月16日(水)までの2次募金額です。
ワンゴール 700,000ウォン
参加者14名

2024.8.2(金)부터 10.16(수)까지 2차 모금한 금액입니다.
안화 700,000원
참가자 14명

コンゴソベ、キムミンソク、キムミンソク、バクウネ、ツベソク、
鄭載燾、イミン(伊民家親)、イソウ、イウンミ、イソンウエン、
チェンツクファ、チェンツクソク、チェンツクソク、ホソクソク

공명배, 김민선, 김민재, 박은혜, 서혜정, 왕기미소크,
이민선(제민가족), 이시우, 이은미, 이진원, 정석희, 정진영,
조원재, 허정운

遺体発掘まで必ず行われますように~頑張ってください。

유체발굴까지 꼭 이뤄지시길~ 힘내세요.



7.15 集会で、韓国から参加の皆さんを含め 170 名の参加でパフォーマンス(上段)、100 名を超える方々と坑口の清掃活動(下段)を行いました。

そして、坑口を開けるクラウドファンディングが開始、10 月 13 日までの間に、1,212 人もの方より 8,576,000 円の支援をいただきました。また、web 上の操作が難しい方々からは当会のゆうちょ口座に直接送金もしていただき、合計約 1,200 万円もの資金をお寄せいただきました。

坑口を開けることと周辺整備や安全確保のために500万円の予算を少し超えましたが508万円使いやり遂げました。10月26日の坑口開けたぞ!82年の間に光を入れる集会の日韓20名の遺族招聘のために150万円を使いました。潜水調査には当初予定の150万円から振り込み募金など合わせて550万円の予算に拡大しました。潜水調査に関してはすでに150万円の支出をしており、第1回潜水調査では坑道を200m進み坑道を開けたからこそ今後の遺骨調査が可能になりました。残り400万円で来年1月31日から3次の潜水調査を実施して遺骨発見・収容のめどを立てる予定です。

クラウドファンディング支援者一覧(敬称略)

(支援日時順 1,212名のうち匿名394名除く)

複数回ご支援いただいた方は、お名前が重複している場合があります。ご了承ください。

また、手続ミスで前半にご支援いただいた方はお名前ではなくニックネームのみになっています。ご本名を公表して欲しい方は、ご要望があれば、次号にて掲載しますので、2月末までにメールにてご連絡ください。

くまさん まっちょまん 川口重雄 加藤真 Hasegawa, Sumi MF オコンさん 301 柴崎裕 aketa Hiroshi MAKOTO ICHIMORI 部落解放同盟全国連合会 花崎由美子 yab 遠藤努 寺田和弘 ishihara mari 斉藤日出治 中嶋光雄 ミーヨ 笹原 安次 嶺沙友希 あしみねさゆき べんがる 13 成山昌夫 浅川典子 TOSHIYUKI NONAKA jun 山岡明雄 すてかん neco LEE Wonyoung MIYAMOTO sii mishimom KAWAGUCHI SACHIKO シーブック 林美帆 なおちゃん かず☆ひかパパ 木野みどり aki 石坂浩一 はる ワダヒロアキ 辻子実 パキ nogari 戸田光子 土田謙次 リヨンスン Natsuki Yasuda yasumaro ono tatsu.saka 山本利明 yukigaski bikes alt コマツヤ くもと子 ZpubSP2nd ベス 表政治 マリー-1959 まことくらら 吉田 到 佐藤正章 harukamama shiho☆ 長谷田晴香 野口綾子 Sugane.Smap やまだ shonamama 島元恵子 かわぐちやすし マイスネイク hiro Kim Yeonghwan Choi, bongtae 金チャンノク教授 かーか 中野佳子 マサル 美穂 サブ次 riviera Emiko Minoru めたもん たつき Mimi 齋藤真由美 tomoya tsurudep イベヒロアキ susuro fcsambaba まるこう KandA TAKAAKI M ソヨゴ想葉子 + n きむかな すねこすり 水島裕介 cfafu2g 潮江勇太 いっちゃん iyokankun いやかんくん れい toma 山本愛 Kumiko Matsumoto なおちゃん matsuri 山本大志 金子美里 スミスジョン S Watanabe cookie H ari 田中 徹治 motomi mureta Katayoshi 竹藪みささ 田辺カリナ maccoci 難波文男 たいぎー 石向一秋 あじさい公園 Tomoko よねのみやよねのすけ mmsaya jivesamba hiroki yamamoto 中嶋有木 Nishimura Naoya mochatea kojiken LAB-01 Momo MMiyoshi bun 内岡貞雄 sokichi マツモトエイジ ユリ 髭公 takuma araki santoru 린가두 ぼぼち 신강호 てつお yumi Alpha Carvy 爺 Hiro 南山城たねこ タニノヒト みぼー 鈴木純子 杉浦真志 おてらじいさん うめこ 磯辺利英 らいぞう .HISAKUN のんつね 成瀬原 犬山俊之 今野明美 内藤祥子 和田一 苜米地伸 かしわぎ ぼぎ 金魚 部屋干し水晶 jaekyeong 西やん naganuma001 サンク U 水の月 神田ルイ オーシャン・並木(コザ) Kumal31 Maro ucchi oyoide oyoide しんのすけ osarusan 夏原信幸 方清子 まいど つ 西尾加代子 上野昌男 山川丸 nOKI 織海りん ケイト Hiroyuki Inoue とら 永井紀子 ジューク NISMO よっちゃん gen 藤本孝明 素炒りミックスナッツ erunest1767 佐藤光 つつみ gappaiyasu おっちゃん Hiromi Kawamoto Noma Yasumichi やちよ 小林敏幸 maro Fujio Tetsuya 宮尾いくみ Sommer きいろい Keisuke Nakagawa シンオンマ 三田 浩 이상한나라 Kyundae Jo myongsuk 黒田崇宏 Noel's hitoshi Yokoyama Kyogyo akio kuwano yasuo rikapika ISOBE Tomoko 田村武彦 大野博美 吉田庸二 ひろこ 山本 直好 師岡康子 nylonfloreん ちえ・てすん 羽田 圭子 海と月社 ファロカダきだや やちよ anzu syu-D storktaja Outbreed 松本浩美 yong もりかずめ akiko mizutani 日南田成志 西原孝夫 岡本厚 オガサワラカズヨシ はまじま ミョン | 樺 | ファ いしい Rie 福本和可 土井桂子 金賢泰 中井裕子 坂本秀樹 ちびた 引揚者住宅を残して 岡原美知子 中西龍太 umihayato ゴンタ 大井真基子 姜昌憲 EIJI YAMAZAKI 川見公子 M.T. 眞喜屋龍 Kwanghoon Han shko YUKINO ATOJI 宮澤 player lappa Jolly 大穀郁子 くもじ 岡崎大輔 金哲秀 ハミガキ 竹川要午 李明光 kawakita 金平茂紀 ksusbeng 小池順子 河西陽二 滝桂子 田中涼 門田耕作 岡田千枝子 TP 李洪潤 竹垣仁繁 miyahira yishihiko tonohira 岡野さんち 9th Wave 松崎光成 KC うい HSH 誠明のりり 稲葉博 htmt かえちゃん 北川直実 めまびよん kameyama hideo サンギ 釘 신강호 中田光信 よしみ ricken-takeda よきみ YSSKOFFICE トフト 筒井哲朗 かー 竹内真裕美 山崎裕 司 中村和人 徐スズキ麻弥 西村理恵 佐藤浩太郎 姜潤喜 茂木恵利子 永尾権多 阿閉幸乃 石井春菜 大野朋子 坂森義裕 吉安 輝修 小川泰治 松本雅代 大井真基子 川上文 畑中愛 かんゆな 太田厚治 橘優子 玉井昌子 福井周 矢野秀喜 小林久公 ほん まえみこ Hwang KyuWeon 山形昭彦 下島義輔 乗松聡子 西岡友記子 潮江亜紀子 滝永登 千葉花子 角南圭祐 島しづ子 内 山新吾 西森邦子 棚田友子 有田光希 瀧柳みち代 小西和治 三原容子 大野京子 李実 滝澤貢 川松あかり 金静媛 青木翼 小林 桜井さ子 梶野宏 中澤譲二 桑原真紀 須原志保 栗山憲 吉安輝修 山藤将之 永茂一浩 大田美和 中澤淳子 山崎一洋 山 田知子 北條義信 杉浦薫 三浦孝行 松浦健太 田中直子 濱浦れい 加藤京子 藤田泉 関思郎 高橋華枝 張哲徹 はらだきよう 松田真一 武藤絵美 藤田直彦 廣田房枝 関可奈子 栗原佳子 北上田登久子 向山富士子 後藤知枝子 佐藤洋子 澁川洋治 金優 綺 山本明子 広瀬菜々 寺尾光身 都裕史 米山節子 柴田正彦 小林義昭 平井多美子 高橋和彦 金尚均 矢次信夫 朴載秀 小野 寺葉月 小野寺葉月 平田賢一 和田秀毅 岡崎修市 田中稔 渡辺清文 乾剛史 山本邦男 中村実佳 石野晃平 大野保徳 松井昌 重 相川薫 宮田信一 中村証二 杉山和稔 加藤圭木 渡邊直子 神谷丹路 敷田美保子 高橋康生 ちよ貞順 青野忠彦 堀浜直美 山本由紀子 川村源太 高橋久恵 浅野皓三 長谷川 寺戸毅 久保田真子 星野泰晴 文弘樹 清水雅子 兼子 隆 小川佳奈子 金光 世 白水隆史 小川友 市場淳子 西巻糸子 神野雅人 上野恵子 井上真紀子 白倉和典 竹内良男 笹田亜希 清季世美 前島真織 伊地知紀子 黒田桃杏 八耳文之 廣木尚 崔江以子 長尾知子 小島智恵 麻生勢津子 和田詩央里 塚田恵子 伊藤俊輔 岡崎典子 出岡良友 朴愛子 安達寿子 洪浩秀 會田陽介 山本尚佳 井橋昌夫 木下吉子 内本俊昭 平田三佐子 釘宮博子 木村晋治 熊田 哲治 朴成徳 石垣昌子 山本晴太 川野三代子 北村好男 小林晶子 池嶋隆 高良鉄美 三木富司 中村篤行 山本裕美 岡村和典 文梨詠 ? 哲哲 海田春水 白井裕貴子 西尾健 三浦農 白井あゆみ Studio FATE 小林香 許哲 佐藤美津子 新田真一 武田基 大和裕美子 朝岡晶子 大中徳子 水口正裕 岩田純 加藤真 竹中鈴子 朝倉恩 加古晴子 奥村麻子 田中一彦 小川哲生 和田彩 子 市原結美 堀出翼 矢口節子 下瀬陽子 キムクアンミ 朴慶南 河野一浩 中村証二 植月のぞみ 北場逸人 西浦昭英 菅家洋子 今野耕太 中村研 都相太 初見基 尾下繁 金利明 土屋トカチ 堀田美恵子 北山孝 難波沙耶 佐々木健 鈴木薫 釜江良子 やんゆ は 山崎真理 小倉正 藤田正一 岡田麻里 清水恵美子 赤穂莉永 八木希 西田誠也 野本美保 河野真理 権潤幸 牛越麻実子 高 野由紀 相田萌 宗吉信 齋藤典世 森雅法 丹羽美代子 村上勝三 樋口洋一 後藤昌広 工藤洋三 後藤正寛 栗本信司 尾崎洋介 桜井大子 斎藤真理子 藤本紘士 原田由紀 上原一路 大友良英 丸山まり子 大橋敬子 ソンソン 熊谷博子 葛西映子 本庄十喜 廣瀬俊介 崔善愛 本多靖子 倉林路子 川久保千鶴子 櫻村愛子 山田知子 岡崎修市 中野佳子 茂木邦夫 望月みどり 加瀬ちひろ 木内文子 北村めぐみ 岡本昌巳 大越千尋 高松牧人 櫻井凌 松原秀臣 長井チエ子 鄭梨愛 上原之映 許康秀 姜重善 清水春江 中田雅与 堀江格 石丸次郎 大高歩美 針磨秀男 田中伸枝 岩崎眞幸 韓翔昊 久保田基子 伊藤由紀子 秋元茂雄 小田悦代 野 方純 金順玉 赤木壮吉 鶴戸西至 久世高宏 加藤義則 北澤尚子 長谷川唯 朴愛子 神田清子 松本浩一 今野明美 滝澤ゆう子 井上美津子 山崎律子 大井昭人 井上法子 石川宣道 水野浩重 本山央子 日置真理子 平良愛香 青木翼 星野巨 宮本立志 伊 達なつめ 山口久雄 藤永壮 全辰隆 金子富士子 豊田さをり 李荣美 鈴木眞砂 高橋美佳 長田優作 伊良波真美 山下健一郎 古 田悦久 内口え子 室田貴子 池田ゆう子 三浦美貴子 大森晋 中野敏彦 谷藤律子 香山リカ 潮江亜紀子 橋本至 水島淳 柴田 陽子 朴政作 根本健一 石角尚寛 土田嘉範 金崎由美 黒川愛 中野智志 杉村真由紀 伊藤真咲 柳佳恵 石井千景 加村梓 だる ま森 坪山和聖 加藤諒巳 福岡明恵 宮崎由佳 関屋真衣子 松岡由香里 大浦みな 佐藤文子 松村麻衣 加藤のうちゃん 竹内美夏 古軸泉 小此木喜美代 徳本善彦 中川涼 比良恵子 向後恵里子 石川駿人 横堀哲央 石津美知子 紀藤正樹 朴真樹 山本千畝 ミ ナモト千里 鍋倉雅之 朝倉優子 白澤結美 坂本絢 中村恵介 中川昭徳 木村俊夫 貞平理恵 竹内恵里奈 田中成実 緒方博明 宮 原一郎 安藤直樹 信時あづさ 市民の会独立 井上淳子 赤穂莉永 泉奈那 林宗弘 中澤浩平 松永美沙 芳賀浩之 御手洗志帆 さ とう大 伊藤香子 後藤淳子 今村葉子 東英明 石井文子 金日宇 中江有希 田中孝征 徐陽子 諸富正彦 円谷弥生 廣岡綾子 kim jimin 金光美幸 齋藤典子 西畑保雄 山本みはぎ 柳敏南 黒須悟 KIM HYEONWOO 岩本陽子 山田広美 藤田祐 島田祥 智 尾中俊介 飯村美智子 泉琢磨 山本利明 奥村弘 和田里眞弓 兼近修身 八田孝子 徐寿花 佐藤洋子 足立智美 李孝光 八木 孝三 中村有仁子 是恒隆大 堀込奈穂子 福井いちこ 堀志津代 横沼公理 崔榮梨 牧園憲二 椿山美砂 角銅隆樹 安田明子 槇島 隆教 池田一樹

・実は、この事件を知りませんでした。カナダ9条の会の会員の一人から教えてもらいました。とてもショックを受けました。未だに犠牲者遺族に遺骨をお返ししていないことを本当に恥ずかしく思っています。せめてもの償いの気持ちです。事故に遭われた日本人のうち、半数はうちなさんちゅ。ぜひ、遺骨を収容してあげてほしいです。応援しています。

・水非常の事は、数年前にネット上で知りました。恐ろしい事故と巻き込まれた朝鮮の人達の悲運、そして炭坑跡は今も放置状態とのことと呆然としました。

・可能であれば犠牲になった人達に故郷に戻って頂きたい、非情な日本政府の対応を私は今直ぐには正すことが出来ませんが、不正義に立ち向かう皆さんに少しでもの助力は出来ます。応援いたします。

・この事故での、多くの朝鮮人の死には当時の日本政府と日本人が持っていた差別意識が深く関係していると思う。直接の原因のみならず影響をおよぼしたあらゆる環境や人的要因を認めて、深い悔恨を込めて犠牲にした人々への謝罪と追悼を国家単位ですることが必要だと思う。

・私は今の日本が韓国、朝鮮の人々の犠牲の上で繁栄したことを知っている。支援します。
・大日本帝国主義を総括せず未だ続ける日本の植民地主義に終止符を打つ「移行期の正義」のために必要不可欠な取り組みであると思います。少額で申し訳ありませんが、応援しています。

・各地の産業遺産がブームのように地域おこしに使われていますが、そこでは技術革新と日本の近代化への貢献といったことばかりが強調され、労働者の姿や労働の実態は出てきません。長生炭坑の歴史と犠牲になった多くの労働者、とりわけ朝鮮人労働者の史実を残すことが必要だと思います。

・戦争遂行という国家が掲げる「大義」と不条理な支配によって命を奪われた人々。せめて遺骨が発掘され、その命が置き去りにされないことを願います。

・歴史否定を許さない。加害の歴史をなかつたことにさせない。

・坑口をあけるみなさんの取り組みに賛同し、微力ですが支援します。

・戦後80年近くたった今も解決できずにいることを日本人として韓国の方に申し訳なく思います。微力ですが協力したいです。

・もしかしたら、私の先祖、そして先祖にまつわる人々がこの1人かもしはないと思うと、一日も早く自由にしてあげられることを願います。この度の皆さんの志に心より感謝いたします。

・浜辺でアボジと鳴き叫んでいたご遺族の姿を想いおこしています。日本人の犠牲者もいます。ご遺骨は目の前でまっています。刻む会は発掘できるかの調査を国に求めています。調査すらできないとは人道的に悲しすぎ。人の世に熱あれ、人間に光あれ☆

・群馬では朝鮮人の方への追悼碑が撤去されてしまいました。そんな中でこちらの事故をまた知りましたが、本当に沢山の方達が過酷な労働をさせられ悲惨な目に遭い、さらにむげにされてきたという事実をもっと知らなくてはいけないという思いです。発掘が無事に行われ、遺族の方たちや犠牲者の方たちが報われて欲しいです。

・長生炭鉱のドキュメントを見たことがあります。図らずも宇部へ行つたこともあり。二度と繰り返されないようにしっかりと語り継がれることを望み、少しでも済みませんが、気持ちを表したかったので。

・あったことを無かったことにはいけない。忘れてはいけない。犠牲になられた方々が遺族の元に、祖国に帰れる日を願っています。

・私も山口県生まれです。こんな悲劇があるとは知りませんでした。活動に敬意を表します。

・何もしてくれない政府に代わって、自ら動くことを合わせて動いている姿を見て心が動きました。

・応援しか出来ませんが坑口が開いて政府がきちんとした態度で動いてくれることを願っています。頑張ってください。

・坑口を開ける決断をされるまで、さまざまなお苦勞や逡巡があったと思います。これが政府との今後の交渉で良いきっかけになることを願います。心から応援しております。

・すべての遺骨が見つかって、あるべきところに戻れることを心から願います。日本の過去の反省と二度と繰り返さぬという思いを込めてささやかですが応援しています。

・これほど長い間、放置されていたことが申し訳なく胸が痛みます。どうか実現しますように。この歴史を刻もうとされたみなさま、そして、ご遺族のみなさまにお礼とお詫びをお伝えしたく参加します。

・危険な重労働に従事せざるを得ない状況に追いやりられ、暗い穴の中で命を落とし、長年にわたって放置されているものをこれ以上見過ごすことはできません。支援します。

・私の父は朝鮮半島出身者(1903年出生)です。いつ日本に来て、どこで働いていたのか私は知りません。その父も日本国内の炭鉱、鉱山、土建、工場等々、どこかで働いていたと推測します。父の同胞の方々の遺骨を絶対故郷へ戻してください。今回坑道口を見つけるプロジェクトを遂行する皆様に感謝します。

・80年以上前に閉じ込められた方々を思うと一刻も早く坑口を開けられますように。日本の歴史に向き合わなくてはならない。これまで知らなかったことを恥ずかしく思いました。

・プロジェクトを立ち上げてくださりありがとうございます。一刻も早く海底で亡くなった方々の遺骨が遺族に帰ることを願っています。日本が行ってき強制労働や加害の歴史と向き合うことを

- ・長い間、このことを知りませんでした。この国がしてきた人権侵害を見逃してきたマジョリティの責任として、出来ることをしたいです。
- ・先日、高麗博物館の展示を見るまで、長生炭鉱の件を知らずにいて、大変ショックを受けました。本当に微力ですが、後押しになれば。
- ・NOHATEVの特集を拝見し、支援させていだきました。
- ・この様な歴史を知らずに大人になってしまった事を恥じると同時に、今からでも何か出来る事、風化させない為の行動が何かできないものかと思っておりますので、微力ながら今回のクラウドファンディングに参加させていただけることを光栄に思っております。
- ・少額ではありますがお役立てて頂きますと幸いです。
- ・歴史に誠実に向き合う姿をきちんと見せることは、次世代にバトンを渡すことの基本だと思えます。ささやかな営みでもやれることからやっていきましょう。取材にうかがった際に、若い世代の方々がその場にいたことが新鮮な驚きでした。力を合わせましょう。
- ・必ず、坑口を開けましょう。そして、悔しく、悲しい思いをしている遺族に、必ず、遺骨を届けましょう。
- ・この市民の力は、「強制連行」「強制労働」の加害の歴史を消そうとする力に抗い、二度と戦争をしない道を作り出します。群馬の「記憶 反省 そして友好」の追悼碑の再建も、長生炭鉱の熱烈な運動をお手本に、後に続きます。
- ・日韓の市民が協力して坑口を開け、海底に置き去りにされた遺骨を掘り出し、遺族のもとへ帰そうという、素晴らしい計画に感動致しました。さらに坑口を「平和と人権、そして国際協力の歴史遺産」として保存できたらなんて素敵なんですよ。ささやかですが、一市民として応援させていただきます。

- ・長年にわたり、水非常の歴史を語り継ぎ、犠牲者のご遺骨を何としても探して「遺族のもとへお返ししよう」とご努力されていることを、NOHATEVの番組を通じて知り、自分にも何かできることをさせていただきたいと思いつくクラウドファンディングに参加しました。
- ・特に強制徴用された朝鮮人坑夫の方々のことを、社会に訴え無責任無反省で動かない日本政府を動かそうとする今回の皆様の取り組みに強く賛同し、支持したいと思えます。
- ・私は戦後生まれの福岡県民です。祖父の一人は、華北の山西省の戦地に行き、悪名高い「治安戦」に参加し、もう一人は筑豊炭鉱の火薬商人として中国侵略、朝鮮人強制連行、強制徴用の構造的差別に、直接的に間接的に関わっています。
- ・私は筑豊出身のノンフィクション作家、故林えいだい氏の著書を読し、福岡県での朝鮮人強制連行の歴史について学んでいます。海底炭鉱事故は戦時中、福岡の西戸崎炭鉱でも起きていたが、やはり闇に葬られてしまったようです。こんな残酷な歴史があったことに衝撃を受け、知らなかった自分を恥じ、このような日本の植民地主義の犯罪と負の歴史を忘れず、語り継がねば、加害者の子孫として、また新しい戦前を招いてしまった現代の大人の一人として、再び台湾や中国、北朝鮮と戦争を企てている日本政府の今後の暴走に抗うことができないと危惧しております。その為にも、市民が積極的に政府に働きかける画期的な皆様のたたかいを、支持し微力ではございますが、支援させていただきます。
- ・プロジェクトが少しでも前に進むことを心より祈っております。
- ・素人の僕がいうことではないかと思いますが、安全面に充分配慮して潜水調査してください。賛同尽力される皆様に敬意を表します。その輪がひろがりますよう、わずかですが、僕も協力させていただきます。こうして省みられることのなかった歴史に光があたり、いまだぬぐえない悲しみ

- が少しでも癒され、平和な未来へのたしかな礎となることを願わずにおれません。
- ・人が作った坑道です。必ずピーヤの延長線にあるはずです。
- ・ご遺骨をご遺族の手に取り戻しましょう。また支援させていただきます。
- ・労働者の人権蹂躪の過去を反省しなければ日本の未来は有りません。一刻も早い遺族への謝罪と遺骨の返還を求め、活動を応援します。
- ・7/15の草刈りやその他のお手伝いに行けなくて申し訳ありません。これまで何十年もこの問題に取り組んでくださり、ありがとうございます。私も子どもの頃から慰霊祭などに参加してきました。親や朝鮮学校の関係者の皆さん、刻む会の皆さんの活動を近くで感じてきました。どうせ無理だろうと、無意識のうちに諦めていたり、坑口をあけるのは責任を取るべき人達だろうと思いついていました。が、まさかまさか、こんな取り組みになるなんて。にわかには信じられないおもいです。また、450をこれる皆さんからのメッセージ。こんなにも、この問題に想いを寄せてくださる方々がいるのだと思うと、私たちが存在しているのだ。見えないことにされない、取るに足りない存在ではないのだという感じがします。埋まったらま放ったらかしにされている戦争の被害にあつた人たちの尊厳を回復し、そして今を生きる私たちの生きる希望になるような気持ちです。本当に夢のようです。できる限り沢山の方々に知っていただけるように頑張ります！酷暑の折、皆さま健康にはくれぐれもお気をつけ下さい。
- ・厳しい労働の末、家族に亡くなったことも知らせることすらできないまま埋められ続けている方たちの無念を思います。今となっては、せめてご遺骨だけでもひろいあげて、故郷にもどしてさしあげることができればと願います。
- ・屈辱のうちに失われた命は取り返せず、今も続く遺族の悲しみに償うこともできないでしょうが、ご遺体を発掘し、追悼し、記憶するというのが

よって、日本人が少しでも朝鮮の植民地支配の歴史に向き合い「二度としない」という誓いを新たにできることを願っています。

- ・真相究明と責任追及、日本社会に生きる者の課題だと思えます。できることはないに等しいですが、しかも遠くからですが、一緒に声を上げたいです。
- ・遺族のチョンソッコさん懐かしいです。90歳ときいてますが元気ですか。長生きしてくださいね。
- ・宇部市民なので他人事ではないです。

刻む会の皆さまの取り組みに感謝いたします。助けを求めながら水の中に取り残された方々の、一柱でも多くの遺骨が地上に返されますよう心から願っています。

- ・Notatekで知りました。ピーアの佇まいはとても心打つものがあります。まずは慎重に調査いただき、水底に眠る方々の様子が知れると良いですね。そして何とか故郷に戻れる道すじが解ることを願います。暑いお関わる方々みな御安全に。強制連行して働かせ、生き埋めになるこんなひどいことをして、80年間も放っておいたことを申し訳なく思います。

一刻も早くご遺骨を見つけて遺族の方々にお返ししなければいけない。この仕事は本来国が行うべきことですが、皆さんがやって下さることに感謝し応援します。

- ・そこで亡くなり取り残されたままの人々の無念の気持ちが早く救われて欲しいと願います。帰りを待つご家族の元へ帰れますように願います。



- ・この事実73歳の今まで知らなかった。
- ・衝撃です。いつくも早く遺骨は故郷のかえしてあげたいと感じます。微力ながら支援できれば・・・
- ・無事に犠牲者の遺骨が発掘され、遺族のもとへ帰ることをお祈りしています。そして二度とこのような悲しい歴史が繰り返されないよう坑口の保存も希望します。
- ・新聞やテレビで初めて長生炭鉱のことを知りました。ささやかですが力になりたいと思いました。活動がうまくいくよう、願っています。
- ・日本の植民地として韓国があった時代の強制連行は、男女問わず起こっている。それぞれへの謝罪と賠償は大切なことだ!!!
- ・ぜひ、遺骨を引き上げて欲しい!!!
- ・2021年8月に偶然訪問し、このようなことがあったのかと驚きました。過去の事件に、日本人としての私がどうしたらよいのかわかりませんが、今後の朝鮮半島と日本列島の人びとが友好的に交流できることを願います。
- ・山口県の出身です。東京新聞で長生炭鉱のことを初めて知りました。あまりにも痛ましいことで、言葉を失いました。一日も早くご遺骨が故郷に里帰りできますように・・・
- ・本来、国が率先してやるべきことだと思いますが、国が動かないのであれば自分たちでという志に共感します。
- ・残された時間もあまりない中ですが、一人でも多くの遺骨がご遺族にわたることを祈念しています。
- ・今日の東京新聞の特報面に掲載されていた記事を読みました。183人、すべての方の遺骨が遺族の元に帰れますように。
- ・2024/08/21付東京新聞紙上で、初めて知りました。
- ・80歳の年金生活者です。少額で恥ずかしいですが、わずかでもお役に立てればと存じます。
- ・事故のことは週刊金曜日だったかで読んだ記憶があります。このクラウドファンディングのことは

東京新聞の特報欄で知りました。政府を動かせるよう、応援しています。

- ・恥ずかしながら長生炭鉱の事を初めて知りました。本当にむごい事で、教えてくださってありがとうございます。今からでも遺骨収集に動いてくださってありがとうございます。日本人として本当に恥ずかしく申し訳なく思います。微力ですが、クラウドファンディングに参加させていただきます。よろしくお願いいたします。

謹んで犠牲になられた方々のご冥福をお祈りします。一刻も早く御遺骨がご家族の元に返還されますように。そして日本政府は過去の過ちを認め、率先して御遺骨発掘を進めていかなければいけないと思います。

- ・東京新聞の記事で長生炭鉱の悲惨な歴史を知りました。戦時中に日本が強い朝鮮の方たちへの過酷な労働については関心があり、だいぶ知っているほうかと思っていました。まだまだ闇の中に沈んでいる加害があることを思い知らされました。この運動を担っているみなさまに敬意を表し、少しでも金銭的に応援させていただきます。
- ・山口県民なのに、こんな大切な事を知らなかったことがとても恥ずかしい。子ども達にもしっかりと伝えていきたいと思えました。坑口が開き、遺骨がご家族のもとに帰されますことを切に願います。応援しています！

宇部で大学生活を過ごしましたが、何も知りませんでした。被害者の方、ご遺族の方の心中は、想像を超えるものだと思います。どうか無念の死を遂げられた方々の、せめてご遺骨だけでも、遺族の方に抱きしめられ、故郷に帰ることが出来ますように。プロジェクトの完遂を願います。活動されている方々、ありがとうございます。

北海道の炭鉱でもこういう事故が起こり、まだ中に人がいるのに埋めるのがよくあります。こちらの炭鉱も遺族の為に人種関係なく掘り返して救出させるのはいいことだと思います。安全第一で成功することを祈ります。

- ・大変な事業を取り組まれ心からご奮闘に敬意を表します。一刻も早く、家族のもとに遺骨を届けられることを願っています。少ない支援ですが頑張ってください。
- ・戦争にまつわる日本で行われた信じられない行為に、本当に胸が痛いですし、今まで知らなかったことも恥ずかしいです。応援しています。
- ・日本にとっては目を背けたくなることなのかもしれませんが、過去を受け止めて歴史に刻む取り組みは、未来の平和へ繋がる取り組みだと思います。大牟田フィールドワーク実行委員会／高麗博物館有志連携で現在開催中の高麗博物館企画展にて物販で集めたカンパを送ります！抗口を開けよう！同じ思いで連帯します！
- ・閉じ込められた人たちはどんなに怖かったろうと思います。家族がそんな状況で亡くなって且つ80年も出てこれなかったら…と考えるときついです。早く故郷に帰りたいでしょう。
- ・そもそも強制連行されて日本に連れて来られた。今なら国際法違反ですね。申し訳ない思いです。
- ・長生炭鉱に眠る朝鮮人労働者の遺骨の発掘が実現し、炭鉱で亡くなられた朝鮮人労働者の遺族のもとへ遺骨が帰ってくることを心から願っています。
- ・本来なら国が金を出して支援すべき事業です。負の歴史と向き合おうとせず、植民地主義を清算できないこの国は本当に醜悪です。
- ・本当に恥ずかしい思いで一杯です。遠く沖繩から応援しています。
- ・長年の間この問題に取り組んでいただき、在日韓国人の一人として感謝申し上げます。
- ・問題意識を持続しながら過去の辛く痛ましい事件を掘り起こし、歴史と正面から向き合っている皆様に尊敬の声援をお送りします。きっと未来につながることを信じて。
- ・80年以上も海の中に埋もれたままの人々の命、その靈魂を一日も早く遺族のもとに返しませう。

- ・朝鮮を植民地とし、多数の朝鮮人労働者に危険な重労働を強い、あげくにその遺骨まで放置したままの日本の政府は、海底の捜査と発掘を行い、遺骨を回収し、遺族のもとに届ける責任を果たす義務がある。
- ・私は、4年ほど前、1942年に宇部の長生炭鉱で水没事故があり、多くの朝鮮人労働者と日本人労働者が亡くなったことを知り、長生炭鉱殉難者の碑を訪ねました。海に立つ2本のピーヤを見て、今も海底の坑道に閉じ込められたままの方たちのことを思い、とても胸が苦しくなりました。長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会の方たちが、この痛ましい史実を後世に伝えるために、犠牲になった方々の慰霊碑を作り、ピーヤの保存を呼びかけた方々の遺族の方たちとつながって、活動が続けてこられたことに、心より敬意を表します。そして今、坑口が開けられ、遺骨収集の扉が開かれようとしていることを知り、自分にも何かできればと思います、少額ですが寄付させていただきます。
- ・沖繩出身の大学生です。沖繩の方も犠牲になったと知りました。少しでも早く遺族の元に帰れるよう願っています。
- ・現地で長年支援、活動なさっている皆さんに連帯いたします。坑口が無事に開き遺骨が見つかり亡くなった方とその関係者のみなさんに届きますように。また日本政府が蔑ろにし、隠してきた事実を認め反省、謝罪し残りの作業を国が責任を持って施行することを願います。
- ・長く海に沈められたご遺骨を掘りだすプロジェクトをすすめる刻む会のみなさま、幾多のご苦勞を抱えながらそれを越えてゆく姿に、とても励まされています。わたしたちができることはまだまだあることを教えられます。感謝と連帯を胸に、応援します。
- ・武器によって平和をもたらすことは出来ない。平和をもたらすのは歴史を学び過ちを繰り返さないことだと思ふ。犠牲者の遺骨をご遺族のもとへ届けることもそのひとつ。

- ・坑口の掘削工事が開始されたとのこと。82年もの間、水中に見捨てられた犠牲者の方々の遺骨が、せめて、遺族の元に、故国に帰れますように祈っています。
- ・この「水非常」をなかったことにせず、市民の手で追悼碑を建設し、犠牲者の方々を弔ってこられたことに心から敬意を表します。
- ・日本という国の外国人に対する無慈悲さ、残虐さが如実に表れた典型的な事例です。特にその傾向は戦争中に強く表れています。日本の侵略性と戦争責任を認めない現在の保守政権に引き継がれていてそれらとの闘いは容易ではありません。一つ一つの歴史の事実を明らかにし、公開する事は侵略戦争を否定する者たちへの断固たる戒めになります。支援しています。
- ・沖繩の人も含まれていると知り少しでも力になればと思います。危険の伴う作業、どうかご安全に無事に遺骨が見つかりますように。
- ・NOFORGETを見ました。1942年の事件ですが、あまりのことに、それを知らなかったことに、衝撃を受けました。「木で塞がれていた穴」から通ってきた海水は、体に血流が戻るような感じでした。土木、建築、探検家、研究者、歴史家、たくさんの方々の知恵が集まりますように！
- ・日本政府はそもそも先の戦争で亡くなった軍人、民間人の内外に残された遺骨収集にも口だけでなくと消極的で、沖繩普天間の遺骨の混じった土砂を使おうとするくらい、遺骨そのものに無関心冷淡だと思います。この難しいと思える長生炭鉱の遺骨収集の成功が風穴を開けることができれば幸いです。ともかく少しでもご遺骨が故郷へ、遺族のもとへ戻れることを願っています。
- ・読み書きもままならない異国の地で、愛する家族の為、過酷な労働に身を投じ、命を失った男たちを一日も早く陽のあたる場所へ救い出していただきたい。
- ・戦後生まれの私たちに戦争責任はないかもしれないが、日本の戦争責任を忘れない責任はある。そ

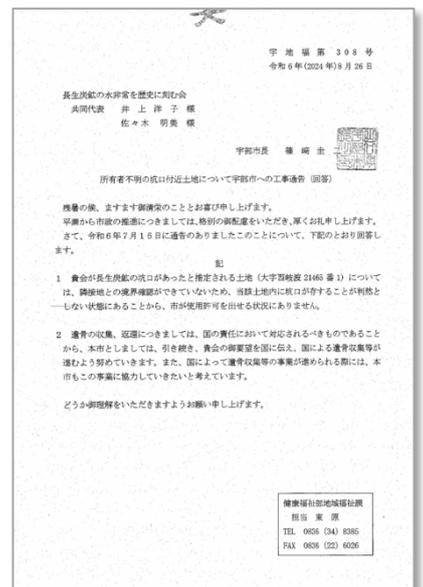
のためにやれることのささやかな1つが、このよ
うな取り組みへの支援だと思ふ。無念にも亡くな
った(殺された)朝鮮人労働者の人々が、どうか
一日も早く故郷の地に帰れますように。
● 本来は国税でやるべき事を自民党政権はやらなか
った。それを民間でやるという勇気をリスパクト
します。未来の子供たちに歴史の真実とほんとう
の平和を！
● 常にあらゆる目線からの風景をみるように努力し
ないと、差別や暴力がみえない人になってしま
うと思います。全ての人の人権が等しく大事にされ
る世界が平和への道だと思ふ。
● 国も県も市も頼りにならない中、民間でここまで
の活動を続けておられる方々を心から尊敬して
います。一日も早く犠牲者のお骨が家族の元に帰
れるよう願っています。
● 刻む会の皆さん、作業を行ってくれている皆さん、
本当に本当にありがとうございます。坑口が見つ
かった時の衝撃、海水が溢れ出した瞬間の感
動・・・犠牲になった方たちが一刻も早く(何
と云ったらよいのか)救い出せますように。どう
かどうか。よろしくお願いいたします。
● 夫婦で応援しています。坑道入口を開けたニュー
スで初めて長生炭鉱を知りました。
● 事故で犠牲になった方のために長い間ずっと活動
してきてくださったこと、これから危険な調査に
取り組まれること、遺族の方に寄り添い続けてく
ださること、すべてに心から感謝しております。
● お金は、少しでも安全に作業ができるような費用
の足しになると嬉しいです。
● 炭鉱で苦しい思いをした皆様が遺族のもとへ帰る
ことができるその日まで、ずっと活動を見ていま
す。本当にありがとうございます。
● 恥ずかしながらこのような悲しい歴史を知らずに
過ごしてきました。文字通り歴史をひらき、さら
なる対話がなされ然るべき行政の措置が取られ
るよう心から願います。

● TBSラジオの番組で坑口が発見されたことを知
りました。潜水調査で何らかの進展があり、政府
や自治体の積極的な支援につながることを期待
しています。
● 日本占領下の朝鮮では、ある日、映画を見に行っ
たら一網打尽で日本に連れていかれて強制労働
につかされた人もいた。家族からしたら行方不
明・・・という、某国の拉致と同様のことを日本
がやっていたという話を知ってショックでした。
ここで亡くなられた方には、そういう方もいたの
ではないか。どれほど寂しく辛かったろう。想像
もできません。
● 8年前に初めて足を運びました。2本のピーヤが
ほぼ一直線上に見える浜辺に立った時、この足の
すぐ真下にもまだ人が閉じ込められているのだ
と想像して、こんな放置が許されるはずはないと
いう憤りと、ただ見ているだけの無力感でいっぱ
いになりました。今回こうやって「坑口を開ける」
一人に加われる機会をいただき、長年活動を続け
てこられた方々に本当に感謝します。周囲の人た
ちにも長生炭鉱の存在をまだまだ知らせていき
ます。
● 宇部西岐波出身の者です。犠牲者の方々のご遺骨
が回収され、ご家族の元に無事帰られることを
祈っております。
● 一刻も早くご遺骨が見つかり、ご家族の元に帰る
事を願っております。又政府や企業の過失や責任
を明確にして責任を取らせたいです。共に頑張り
ましょう！
● 「1942年2月3日朝、長生炭鉱の海底に延びた
坑道のおよそ1km沖合で水没事故(水非常)が起き、
183名の坑夫たちが亡くなりました。そのうち
7割に及び、136名が朝鮮人労働者でした。」あ
まりよく知りませんでした。こうした問題を忘れ
ようとするのは非常に良くないと思う。

9月2日の記者会見で着工を宣言！



7月16日に通告書を宇部市及び地元
地縁団体に渡し、8月末を異議申し立
て期限としていましたが、8月26日
付で宇部市より文章が届きました。
内容は、「隣接地との境界確認ができ
ていないため、当該土地内に坑口が存
することが判然としない状態にある
ことから、許可が出せる状況にない」
「国によって遺骨収集等の事業が進
められる際には協力していきたい」と
の内容で、「掘削を中止しろ」との内容
ではなく、事実上認めているものと判
断し、工事の着工を宣言しました。



記者会見 HP ブログ

9月坑口開口、掘削工事 坑口を開けたぞ！

9月2日の工事開始宣言を経て、9月17日より掘削工事を開始しました。まず最初に取り掛かったのは、雑木の伐採、撤去。そして、工事車両が入れるように道を整備。そして、いよいよ9月24日から坑口を掘り出す作業を開始しました。初日は残念ながら見つからず…、再度資料を確認し、翌日、坑口を掘り当てました。



樹木の伐採



道の整備



坑口を掘り当てる工事

何ヶ所か掘ったが初日9月24日は見つからず、翌25日午後4時頃、塞いであった松の板を除いたら一気に水が噴き出してきた！



工事の様子や、坑口が開いた瞬間の映像など、ホームページで公開中！



坑口が開いた！HP ブログ



松の板で作られた坑道…
丁寧に中の土を掻き出して、82
年ぶりにその姿を現した！



掘削中に発見されたもの



トロッコのレール

本坑道は天井部分で4m程度の深さから発見された。横幅 220cm、縦幅 160cm
天井は横幅 30cm、厚さ 20cm、長さ 240cm
の松の板が組まれている。
床も木材で外と中がつながっている。
証言では「左側にトロッコが走り、右側に入
る者と出る者がギリギリ通れるぐらい
の幅があった」と言われており、証言と合
致している。



この坑道入り口は潮の満ち引きと連動し
ており、満潮時には水没する。



大量のコンクリートの塊



土が流れないように整備
をして、工事完了



坑口から坑道へ続く床板の残骸

長生炭鉱水没事故犠牲者のご遺骨を、故郷へ帰そう！

10.26 坑口開けたぞ！ 82年の闇に光を入れる集会



犠牲者・常西初忠



犠牲者

キムウンダル
金元達

チェヤンヘ
崔陽海

既に亡くなられたご遺族
(参列遺族の家族のみ)



日本人遺族・常西さん親子

今回初めて韓国遺族会の皆様と一緒に参列されました。儀式後、犠牲者・常西初忠さんの息子である常西勝彦さんは、来日された全錫虎（チヨンソッコ）さんと握手を交わされました。



犠牲者・金元達最後の手紙
孫であるキム・ヨンチョルさんが朗読



遺族会と一緒に「刻む会」の両共同代表も儀式に参列



10.26 集会
HP プログ QR



今回参列されたご遺族

	遺族名	犠牲者名	享年	犠牲者との関係	*備考*
韓国遺族会より来日遺族（敬称略）					
1	ヤン・ヒョン 楊玄	ヤンイムス 楊壬守	20	甥	遺族会長
2	イ・キピョン 李起炳	シンヨンオプ 申龍業	36	孫娘夫	副会長
3	ソン・ヨンスン 宋永順			孫娘	副会長の妻
4	シン・ジュンミン 申峻旻			孫	犠牲者の息子・申載鳳 <small>シンジェボン</small> さんの息子
5	シン・ヨンギ 辛榮基			息子妻	犠牲者の息子・申載鳳 <small>シンジェボン</small> さんの妻
6	カン・イルホ 姜日浩	ペクハヌム 白漢欽	24	孫	犠牲者の娘・白澄子 <small>ペクチンジャ</small> さんの息子
7	キム・ソラ	キムハクス 金學洙	20	甥の娘	犠牲者の甥・金宗道 <small>キムチョンド</small> さんの娘（キムイラン君の姉）
8	キム・イラン	キムヨングン 金永根	31	甥の息子	犠牲者の甥・金宗道 <small>キムチョンド</small> さんの息子（キムソラさんの弟）
9	キム・ジョンジン	ユンドギョン 尹徳龍	24	孫	犠牲者の娘・尹玉基 <small>ユンオッキ</small> さんの息子
10	キム・ヨンチョル	キムウォンダル 金元達	25	孫	犠牲者の息子・金東岩 <small>キムドンアム</small> さんの息子
11	チョン・ソッコ 全錫虎	チョンソンド 全聖道	40	息子	
12	チョン・ヨンボク			孫	犠牲者の息子・全錫虎 <small>チョンソッコ</small> さんの息子
13	チョン・ギョンスク			孫娘	犠牲者の息子・全錫虎 <small>チョンソッコ</small> さんの娘
14	チョン・ギョンミ			孫娘	犠牲者の息子・全錫虎 <small>チョンソッコ</small> さんの娘
日本在住遺族（敬称略）※その他、匿名で参加のご遺族もおられます。					
1	藤井潔	クワンドボン 權道文	45	孫、姪の子	犠牲者・權道文 <small>クワンドボン</small> の娘の子
2	藤井歩美	クワンゴボン 權五文	49	曾孫	藤井潔の娘
3	常西勝彦	常西初忠	27	息子	
4	常西朝彦			孫	常西勝彦の息子

挨拶

みなさま!坑口が開きました!遺族達が忘れることができずにあれほど切望していた坑口。なぜ坑口はふさがれたのでしょうか?考えれば考えるほど様々な疑問を抱かずにいられません。

横 2メートル 20センチ、高さ 1メートル 60センチ、石炭を積んだトロッコが通るとなると一人しか通ることが出来ない坑道、このような劣悪(れつあく)な環境の中で強制労働を強いられていたかと思うと胸が痛くなります。どれほど苦しい日々だったのでしょうか?

坑口を開けるためにご尽力くださった歴史を刻む会の井上、佐々木共同代表、上田事務局長を始めとする会員の皆様方、そしてクラファンに賛同され募金をされた皆様方、遠く韓国から参加された皆様方、遺族を代表し心より感謝申し上げます。

82年という長い間、冷たい海の底で故郷の山河、家族に思いを馳せながら炭鉱主の生産量の増加に過酷な肉体的強制労働に強いられ、無念にも犠牲となられた犠牲者がゆえにさらに心が痛みます。

監禁生活と監督達による監視により人間ではない消耗品扱いを受けてまでも、一日一日を恨みと苦痛の地獄の中で長い月日を過ごされたかと思うと、この悲痛の思いをどう表わしたら良いかわかりません。

しかしこれからは、坑口が開いたのですから、全ての事を忘れ外へ出られます様に。私達がお迎えに参ります。過去日本が犯した数多くの過ちを寛容(かんよう)な心でお許し下さって私達と一緒に故郷へ帰りましょう。

特に日本政府は、机上の空論(きじょうのくろん)の様な口先だけの人道主義、現実主義だけに執着せずにこのような市民団体がやっている事に積極的に参与し、遺族達の切実な願いである遺骸を発掘し故郷へ奉還出来るように導いて下さるよう切にお願い申し上げます。

これは人として誰でも思っている基本的な道理であり日本政府が当然やらなければならない事だと思います。

四字熟語に결자해지(結者解之)という言葉があります。事の始末をつける、すなわち問題を起こした者が解決するべきだと言う意味です。

もう一度、遺骸を発掘し安らかに故郷の地に安置する事が出来ませう様に、切にお願い申し上げます。最後になりましたがここ"坑口が開いた"集会にご参加されております皆様方に遺族を代表し再度、感謝を述べたいと思います。ありがとうございました。



長生炭鉱犠牲者 大韓民国 遺族会
会長 楊 玄(ヤン ヒョン)



※82周年追悼集会来日時の写真

申載鳳(シンジェボン)さんは、82周年追悼集会に病を押して来られ、救急搬送されました。今回は、妻の辛榮基(シン・ヨンギ)さんと息子の申峻旻(シン・ジユンミン)さんが参加していただきました。



一弔辞—

犠牲者 白漢欽(ペク・ハンフム)の孫 姜日浩(カンイルホ)
(犠牲者の娘 ペクチンジャの息子)

長い歳月の間、暗くて冷たい海水の中でどれほど怖かったでしょうか。どれほど恋しかったことでしょうか。どれほど無念の思いでつらかったでしょうか。何も罪もなく、この遠い海の地下坑道に連れてこれる人間以下の扱いを受けながら帰らぬ人となってしまいました。これからは一筋の光が見え始めました。これまでの80数年の間、どれほどの恋しさで胸を抱きこの坑道から逃れることができず憤慨と絶望感で身を震えさせ目を閉じることもできず一つの魂となって風のように飛び回っておられるかもしれない。。。肉親は朽ち果てて骨になっていたとしても必ず探し出し故郷へ一度も会えず、名前さえも付けることが出来なかったたった一人の娘一生を恋しさで会いたさで過ごしこの坑道のどこかにいる父親に深く思いを馳せながらこの付近を幾度もさまよいついに坑口の中も見ることがもなく星になって愛する父親の元へ逝ってしまいました。遺骨を探し出し父と娘の恨みだけでも解かれるように合葬でも出来るように期待と願いを込め孫がここでペクハナムお祖父さんと呼び呼びます。もう少しだけお待ち下さい故郷へ、両親の元へ、愛する娘のそばに行くことのできる日を待ち望みながら。。



2024年10月26日、孫 カンイルホ

・海の悲しみと喜び

感謝申し上げます。

井上共同代表の流された感極まった喜びの涙は私たち遺族のために流された真実の愛です。

代表ではなく家族です。

日本と韓国の国が成すこと出来なかった大きな願いを成就させられたのです。

重機(ユンボ)で坑口を掘っていたとき

井上代表の"穴が見える"坑口を塞いでいた"木が見える"木を引き抜いた時の

"オー、、、"と叫ばれた歓呼の声

82年の靈魂と会えた喜びの灰白い水が勢よく流れ出す。

2024年9月25日 真夜中 23時50分

夫(シンジェボン)も井上代表の涙と坑口を塞いでいた木が抜かれ濁り水が出てきた瞬間、感極まり流れる涙を拭きながら一人で動画をみると部屋に入っていました。

涙で語られる井上代表のお姿はとても美しかったです。

82年もの歳月がかかりました。

自分の代で解決できればと願っていた

直系の息子の一人である夫(シンジェボン)の込み上がってくる思いを誰に分かるでしょうか?

犠牲者(靈魂)達もユンボの音を聞きながら、遂に俺たちを探しに来てくれたんだな、遅れたとはいえ、必ず来てくれると信じていたぞ!ありがとう

私たち遺族のために最善を尽くしてくださっている皆様心より感謝申し上げます。

(犠牲者 シンヨンオプの息子嫁、シンヨンギ)

その他 集会の様子



韓国・訪問団による追悼の舞



大韓民国 国会 副議長 追悼の辞
代読：大韓民国観音宗・宋鍾元事務局長



韓国・訪問団



安田浩一さん

大椿ゆうこ参議院議員



韓国・弁護団からの発言

全国各地から参加者の発言



ガマフヤー
具志堅高松さん



参加者による献花



韓国遺族会より工事を施工して
くださった社長へお礼の盾贈呈



潜水調査

7月25日、水中洞窟探検家の伊左治佳孝さんが、ピーヤからの遺骨調査の可能性についての現地調査のために27年ぶりにピーヤからの潜水調査を試みました。しかし、残念ながら、この日は台風の影響もあって、波が高く、ピーヤへ上るための足場設置が困難な状況で、残念ながら、調査の延期を決断しました。

そして、7月30日早朝、足場設置し、翌31日早朝、沖のピーヤ潜水調査が実現しました。

1997年の調査では10メートルしか行けなかった場所に、伊左治さんが、27メートル地点まで潜ってくださいました。そして、初めて中の様子を映像として映し出しました！

97年にも言われていた突起物、パイプのようなはしごのようなものだったそうで、確かに10メートル付近から突起物がありました。すり抜けられる場所を探し、27メートル地点まで。パイプが折り重なってそれ以上いけなくなっていたそうです。

沖のピーヤは前回の調査によると高さ28メートル。ほとんど下まで到達できたということでした。

調査から上がって来られた伊左治さんは、ピーヤの上で最後に、井上洋子共同代表が準備した花束を、手を合わせてくださり投げ入れてくださいました。



沖のピーヤ調査 HP ブログ QR



残念ながら、潮の関係で岸のピーヤの調査に至らず、次回となりませんでした。伊左治さんの都合で岸のピーヤ調査は9月3日に設定されましたが、この日はあいにく台風の影響で足場設置ができず、延期となりました。そして、10月29日～30日に改めて行うこととなりました。

今回の調査は、9月に坑口工事が始まり、坑口が開いたため、岸のピーヤ調査と同時に坑口からの潜水可能性を見極めるための調査として行うこととなりました。

10月29日の岸のピーヤ調査では、97年の調査時とは状況が異なっており、海面から23mまで潜水、パイプなど折り重なってそれ以上進入できませんでした。また、深い部分は狭くなっている、直系2mすこし程度。視界5cm程度と、沖のピーヤより状況は悪かったということでした。

そして、10月30日、私たちが開けた坑口から初めての潜水調査がおこなわれました。伊左治さんは、海面から深さ27m潜水し、180～200mの距離を進んだとのことでした。

坑道からは思ったよりゆっくりとした傾斜で、木枠は途中でなくなりました。また、最大に広い場所ですべて手を挙げて届かないところもあつたとか…。

視野は10～20cmで、あらゆるところに金属や木の物が落ちていて、拾って何個か目で見たが遺骨ではなかったとのことでした。



今回は、可能性調査であつたため、命綱のリールが無くなったところで引き返したが、準備を整えればさらに進める、遺骨は回収できると感じたと書いてくださいました。

潮の満ち引きがあるので海水だと思っていた内部の水が、真水であった(少しだけ塩分は含まれている)と聞き、私たちは驚きました。

この間の潜水調査を経て、遺骨収集の実現について、私たちは、坑口を見つけ出し、開けたことで、その可能性が高まったことを実感しました。当初は、坑口を開け、水中ドローンでの遺骨収集を検討していたところに、伊左治佳孝さんの申し出があり、水中ドローンでは難しいことを教えていただきました。また、ご遺骨は人の手で回収しなければならぬとの話もあり、これだけの潜水技術をもった方の協力で、ご遺骨の収集可能性が高まっています。

次回は、2025年1月31日～2月2日 第2回本道潜水調査を予定しています。もちろん、安全対策は十分に行い、無理は絶対に行わない、という前提で、しっかり準備して今後も潜水調査を継続していこうと考えています。

今後の課題として①坑道入口の補強、②土の流入をとめる方策、③坑道内の水の混濁を鎮める、視界を確保する方策、④遺骨確認・収容の方法などがあります。専門的知見をお持ちの方、ぜひ情報をお寄せ下さい。



10.29-30 潜水調査 HP ブログ QR

伊左治佳孝さんからのメッセージ

初めまして、水中探検家の伊左治です。

私が「刻む会」の方々とお話をさせていただいた時の、「私の動きが、大きな動きの第一歩になれば」という話がまさに実現してきているように感じています。

ご遺族の方もご高齢になってきておりもう時間が無いという中で前向きな活動ができることは嬉しく思うとともに、次回の私の潜水がさらなる第一歩となり、ご遺族の方の安らぎに繋がりますよう祈っております。引き続き応援いただけると嬉しいです、よろしく願いいたします。



活動日誌(前回のたより以降)

太字は記事掲載

- 7/27(土) 真相究明ネットワーク全国集会・発言(東京)
- 7/30(火) 沖のピーヤ潜水調査準備足場設置
- 7/31(水) 沖のピーヤ潜水調査
- 報道ステーションにて報道
- 8/2(金) テレビ山口放送取材
- 8/3(土) 韓国・キムジウン監督取材
- 8/7(水) NHK山口放送局取材
- 8/8(木) TBS「ひろおび」時間内ニュースにて報道
- 山口県庁国際課表敬訪問(山口市)
- 『たより』発送作業(山口市)
- 8/12(月) 東京新聞社取材
- 8/17(土) 第5回運営委員会
- 8/20(火) B-I-Y-P主催 バザーとコンサートと募金の集い(@防府教会)
- 8/21(水) 岸のピーヤ浜辺の足場撤去作業
- 8/22(木) 個人FW(2名)
- 山口朝鮮初中級学校補助金カットに対する県への要請行動及び座談会参加(山口市)
- 8/22(木) 坑口に入ったとの証言者への電話聞き取り
- 9/1(日) 個人FW(2人)
- 真相究明ネットワーク事務局会議(ZOOM)
- 9/2(月) 記者会見
- 9/3(火) 山口県との登録文化財についての懇談会(山口市)
- 9/11(水) 山口朝鮮初中級学校補助金カットに対する抗議座り込み行動及び座談会参加(山口市)
- 社民党が厚労大臣へ「長生炭鉱遺骨調査に関する要請」提出
- 9/13(金) 犠牲者・孫長平遺族一族来日訪問
- 9/14(土) 第6回運営委員会
- 9/19(金) 坑口掘削工事準備開始・現地記者会見
- 9/23(月) 駐広島大韓民国総領事追悼ひろば訪問
- 佐渡鉱山世界文化遺産登録問題オンライン

集会(ZOOM)

- 9/24(火) 坑口掘削工事開始・現地記者会見
- 9/25(水) 坑口発見
- 9/26(木) 韓国遺族訪問(韓国)
- 9/28(土) 平和フェスタ
- 9/30(月) 山口県議会にて藤本一規議員一般質問
- 10/2(水) 駐広島大韓民国総領事主催国慶日レセプション(広島)
- 10/6(日) 中央日報・JTBC取材
- 10/8(火) 坑口を開けたぞ！現地記者会見
- 10/9(水) 山口朝鮮初中級学校補助金カットに対する抗議座り込み行動及び座談会参加(山口市)
- 10/12(土) B-I-Y-P主催 バザーとコンサートと募金の集い(@防府教会)
- 10/20(日) 岸のピーヤ潜水調査事前準備
- 10/26(土) 坑口を開けたぞ！82年の間に光を入れる集会
- 10/29(火) 岸のピーヤ潜水調査
- 大阪企業研修FW
- 10/30(水) 坑道入り口潜水調査
- 11/6(水) 厚労省・人道調査室との面談(東京)
- 11/13(水) 韓国・支援財団主催シンポジウム(韓国)
- 山口朝鮮初中級学校補助金カットに対する抗議座り込み行動及び座談会参加(山口市)
- 11/19(火) 第7回運営委員会

※その他、この間、マスコミ報道多数分かる範囲で随時ホームページブログにアップしています。ぜひご覧ください。

韓国遺族取材 KRY 報道映像 QR



坑道入り口潜水調査 報道映像 ブログ QR



一般会計					(単位 円)
科目	年度予算	10月実績	累計(4月～10月)	達成率(%)	備考
歳入					
会費	580,000	5,000	364,300	62.8	
寄付金(一般)	850,000	36,600	1,041,067	122.5	寄付のうち用途を特定していないものを集計
物販(小計)	33,000	25,500	68,760	208.4	
うち証言・資料集	30,000	21,000	64,260	214.2	
うちその他	3,000	4,500	4,500	150.0	含むFWハンドブック
雑収入	4,000	0	0		
前期繰越金	100,000	0	0		
特別会計より繰入		0	0		
合計	1,567,000	67,100	1,474,127	94.1	
歳出					
事務費	40,000	18,230	64,830	162.1	コピー代
広報費	450,000	0	152,980	34.0	会報誌印刷送料
会議費	65,000	30,000	211,876	326.0	教会への使用料支払い 交通費を含む
追悼碑管理費	12,000	629	2,633	21.9	電気代
活動費(小計)	1,030,000	43,760	638,192	62.0	会合参加費等
学習会	100,000	0	15,760	15.8	
追悼集会	700,000	0	573,402	81.9	
その他活動	230,000	10,424	49,030	21.3	井上代表広島集会参加
他団体会費等	40,000	0	38,000	95.0	
雑支出(小計)	8,000	14,959	13,076	163.5	
手数料	7,000	660	4,286		送金手数料ほか
その他	1,000	14,299	23,749	2374.9	プロジェクター
予備費	136,000	0	0	0.0	
歳出小計	1,781,000	74,242	1,136,546	63.8	
繰越金	0	0	0		
合計	1,781,000	74,242	1,136,546	63.8	

郵便振替口座残高		1,244,481			2024/10/31 現在高
小口現金残高	井上さん分	176,041	山内さん分	297,517	小畑さん分 2,459円
※ クラウドファンディング資金は12月初めに入金予定。8,576,000円(目標額650万円)					小口現金総計 476,017円

【追悼碑特別会計】

収入			支出	
科目	金額	備考	科目	金額
繰越金	721,897		電気代 7～10月	2,633
			次月繰越金	719,264
合計	721,897		合計	721,897

【遺骨収集等特別会計】(10月単月分のみを記載)

収入			支出		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前月からの繰越金	3,974,681		行動費☆	4,319,626	明細注記(次頁記載)
坑口カンパ	966,051	郵貯口座	立替金	30,000	韓国議員連盟花代
雑収入	77,000	映像データ 使用料収入	預り金	312,000	遺族会
			次月繰越金	356,106	
合計	5,017,732		合計	5,017,732	

※坑口カンパは郵貯口座に入金のあったものと現金受領のカンパを集計。

クラウドファンディング資金は12月初めに入金予定。8,576,000円(目標額650万円)

☆行動費の明細(10/26に坑口集会を韓国遺族等を招請し実施)

①建設会社への支払い1,948,100円。今後300万円支払予定。坑口補強工事費は別途必要

②潜水調査費用(機材を含め)703,818円 ③事務局交通費52,784円

④集会費用 遺族招請旅費、宿泊費等1,513,724円 テント等設置101,200円

「刻む会」口座への寄付者(一般寄付金及び坑口カンパ含む)一覧(2024.07.1~10.31 入金順 敬称略)

※一部、前回掲載漏れ含む

朴順子 全国連茨城五霞支部 明田恵子 松野直枝 森公正 花房俊雄、恵美子 服部栄子 山本強 ワタナベヨシオ 石田隆子 渡辺保雄 堀江信夫 麻田茂樹・典江 大岡勝義 金澤正善 高橋格 高田さなえ 田崎敏孝 平田賢一 大韓弁護士会 三戸克彦 総聯宇部小野田支部 姜徳洪 李秀福 小林史子 野口千恵子 小林立夫 小暮房子 イクラヤスミツ キタムラサチコ 山本明実 関美佐子 岩井屋敏彦 社会民主党千葉県連合・代表・工藤鈴子 野村悦子 江島三紀夫 奥村律子 タナカケント タナカマリ ヒラタアツコ 金城正好 松尾保司 佐々木憲雄 柿本家美枝 馬場彰子 塚田宏 属恵子 伊藤美代子 赤川秀雄 上田織江 佐々木信彦 藤井建治 木村征志郎 山根和人 大田敏昭 光永サチ子 横山正代 高橋智子 裴東録 裴龍大 徐富英・崔玉任 都裕史 大久保啓子 森公正 藤岡護 堀江節子 齊藤美代子 河野美穂子 木村英人 上西創造 松岡節子 内山賢次 関谷和子 前田年子 村上眞道 土屋光男 石打謹也 中島千枝子 ホンダヨシハル 井上洋子 安井誠治 北村淳子・北村裕輔 水元好枝 姜潤華 藤本明美 丸山美智子 稲垣千津子 広村暁 岡村令恵 保田千世 柳井鉄生 シン・ヨンシク 浦上光 吉本周代 春名正博 御園生光治 森俊英 佐伯清美 畑山静枝 NPO 法人沖縄恨之碑の会 阿久澤麻理子 金炳辰 キムインシク 小西望 坂下淳 高橋信 渡辺真哉 石田正人 新井朋行 金野修二 岩瀬三郎 島村眞知子 豆多敏紀 中川清子 笠松正俊 高橋知可子 戸井雄二 杵渕智子 宮里康信・千恵子 渡辺吉男 岩井屋敏彦 足立龍枝 原須美子 増田恵津子 木村章子 武永佳子 難波希美子 野田邦子 浅海一幸 岡田美代子 大幸恵子 柳田寿美子 渡壁牧人 春成靖代 かすや 神崎典子 山下隆夫 竹村かつし 桂誠 田辺よし子 松垣徳雄 有限会社・大光・李光武 立憲民主党山口県第三区総支部 橋本和正 アキモトノリコ 森光伸 藤井郁子 間部芳枝 古城美保子 麻野他郎 部落解放同盟全国連合会・荒本支部 山野良夫 茶本浩之 岩崎喜子 坂口由貴美 水谷淳 水谷和子 永野三重 増田博光 大原美和子 関谷陽子 中村公德 林修二 市川眞美恵 玉木節子 水上恵美子 岡田淳子 坂貞子 福元則子 和田房子 外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会(外キ協) 尾田清一 京田一美 浜口勝彦 松井かつみ 三浦翠 大久保雅子 滝沢知草 村上久義 安藤礼子 石田隆子 大谷靖夫 小林和博(日本製鉄元徴用工裁判を支援する会) 品川信夫 宮田幸好 川口重雄 兼崎暉 イナガキハナエ 太田優子 防府教会 篠原浩子 宮地慶子 荻原浩 石原佳世子 石川丈夫 牧野邦久 栗原純 中野貴久美 平島真木子 上野勝 宮本嗣久 野崎裕子 小林立夫 小久保浩(絆準備会) 小田美智子 安松真美 坪川宏子 若宮八十英 桑原輝子 中井淳・節子 藤嶋教子 ワタナベケイコ 小林昇 東市子 沈盛久 内山正知 中倉睦子 石野公久 瀬賀美奈子 木村昭雄 松井良枝 加藤敬 有光靖恵 熊原千加義 福田恵一 谷口洋子 堀永敦臣・啓子 清水富美男 清水由美子 小宮陽一 福田富美子 赤坂耕志 吉田睦子・和子 堀江信夫 吉田昇 吉馴祐子 三上寛和 堀田棟亮 酒井良巻 田島八起 高橋公子 末弘彰 キシシタレイコ 広村暁 柳田雅江 御手洗文良 神崎明弘 李成基 下市明 村上眞道 三宅法雄 山崎浩志郎 篠田壮志 竹内美佐子 イトウヒロミ・トモノリ・ヒロノリ 山野幹子 山野容子 高田靖司 伊藤三千代 オゾノヨシオキ 志村美幸 増田キリエ カワムラマサヒロ 落合紀久子 稲留敏夫 横山陽子 山田廣子 中村寛子 藤原ゆりえ 島幸子 波多野陽子 佐々木進 溝下敏昭 アキムラミチエ 本池純 西村聡明 有田泰裕 山西秀雄 伊藤敏和 久繁美恵 前田昌之 角三外弘 大田敏昭 松本卓也 原田毅 三隅英明 松本節子 松川フミ子 三木豊子 酒井揚子 西田新一 岡田敦子 山本佳右 中村祥晴・淳子 東海林次男 栗林好英 木村泰宏 伊藤昭男 尾形照成 田中弘 小淵和代 横溝正美 鍵本公雄 女性同盟山口県宇部小野田支部 孫善愛 崔玉美 金聖根 朴正鎬 文夏子 山口県朝鮮商工会 山本聖子 中園敬正 森嗣郎 西本秀則 朝倉泰子 土屋芳治 高橋公子 シノハラアヤカ 井橋真理子 馬嶋英子 西崎雅夫 金貞淑 吉野壽江 佐々木明美 松永直子 国嶋洋子 小橋川共行 呉世憲 三宅宗議 石川義伸 ナカシマトシオ 河村正人・隆子 カワムラミキコ・ミドリ 佐藤マリ子・慎一 カワゴエチトセ マツモトメグミ 花こころ 小暮房子 増田恵津子 山本弘子 西田ちえみ 竹島恭子 工藤鈴子 小林知子 波多野良子 山村敏史 石井洋子 NPO 法人国際交流広場無窮花堂友好親善の会・理事長・吉柳順一 宮本輝男 上里樹 野田順子 岡田順子 石井邦子 森俊英 田巻恵子 中野晶子 小林晃 三上幸子 菊池園子 サイキミチコ パクチョンヒ 平和のための広島の戦争展 津田初美 景井充 岡藤和代 大原洋子 長岡裕之 新里倫子 大和義昌 井上千代子 津田みちよ ヨシハラマイ 長沢和代 大岩ひとみ 水平書館 関谷和子 高橋楓 梁大隆 宮崎衛 丸山典子 奥村律子 チョウトモコ 矢野泉 中尾哲則 上田健二 上田明子 早津博美 小熊由紀子 石山謙一郎 山本暢子 本間伸子 黛正 大場恵美子 藤原多美子 山本きよみ ヨシイミチコ 南晃 タナカアツコ 山田昭夫 新城せつこ 内田雅敏 上西創造 東岩己 都築寿美枝 キムソンミ 上里恵子 久保田康夫 高林みゆき 久保木謙 川辺希和子 伊藤莞爾 伊津見 梁川康生 女性同盟・山口県本部 女性同盟・下関支部 鳥家治彦 馬場東次郎 慎民子 塚原けい 福原英信 高木愛 山本透子 呉圭祥 長谷川京子 駒田和幸 吉村恵 黒田恵 中野宣子 山田朝子 水谷安延 タケオヒサオ 古内嘉典 和木宏 井上善兼 韓国遺族会 ウエサカテツ 木村道江 中村和子 馬場彰子 宅野克典 河村杏里 村上幸子 原和美 金澤和美 韓日歴史正義共同行動 小田切督剛 光永真知子 熊野讓 許友連 民団山口県宇部支部 朝鮮人戦争犠牲者追悼会 田中 観音宗・龍乗寺 観音宗・法雨禪寺 AVAN・KOREA 松尾保司 大野隆嗣 パクトッキュ 福岡安則(社会学者) 中村渥子 兼杉美枝子 原真紀 前田年子 多民族共生人権教育センター 日本基督教団・下松教会 中村弘美 匿名54名



カンパのお願い



遺骨収集事業が本格化し、様々な面でさらに費用が必要となってきています。伊左治佳孝さんの潜水調査への安全対策は必要不可欠なものです。そのため、12月から再度のクラウドファンディングを開始する計画を決断いたしました。第1次クラウドファンディングが終わった段階で、さらなるお願いをするのは恐縮ですが、今が正念場！ぜひとも皆様の力が必要です！（チラシ参照）

また、下記の日程で83周年追悼集会を開催します。韓国及び日本国内からご遺族をお招きして、潜水調査が1月31日から2月2日の日程で行われることとなり、調査の様子をご遺族が見守られることとなりました。そのための招聘費用も必要です。どうか、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

83周年追悼集会(チラシ参照)

2025年2月1日(土) 11:00～ 追悼ひろばにて開催

カンパ
振込先

郵便振替 口座番号 01590-7-32405
 名義 長生炭鉱の「水非常」を歴史に刻む会
 (ゆうちょ銀行 店番 159 店名 一五九 口座番号 0032405)

只今、運営委員を募集しています！

「刻む会」では、一緒に活動をしてくれる運営委員を募集しています。原則、月1回の定例会議を宇部とオンライン併用のハイブリッド行っていますので、遠方の方も大歓迎！会議の日程は、その都度予定を合わせて協議して決めています。会議を覗いてみたい方は、陪席での参加も可能です。興味のある方はぜひご連絡ください！

次回 第8回運営委員会 12月10日(火) 10:30～13:00

その他、地元での草刈や発送作業などの協力者も募集中！

追悼ひろばの壁資料コーナーに屋根がつけました。これで、天候が悪い時でも安心して資料を見てもらえるようになりました。



書籍のご案内

「刻む会」発刊
証言資料集 全4冊

1冊 300円 4冊セット 1500円

まだお持ちでない方！
 ぜひお買い求め下さい！

83周年追悼集会にて発刊予定！
 乞うご期待！
 待望の第5集



フィールドワーク
 ハンドブック
 1冊 200円
 ハングル語版も
 あります